

船中の歩み

昭和	22 5	礼文郡船泊村立船泊中学校として開校 船泊小学校を借り、1・2学年編成で授業開始	12	陸上自衛隊礼文分屯地創立 43周年記念式典参加 バスケ部(稚中合同)全道大会出場
23 4	2・3学年編成で授業開始	24 7	校舎お別れセレモニー	
24 6	校章制定	8	南中ソーラン全国交流祭参加	
9	校旗制定	12	校舎1階部分での授業開始	
29 9	屋内体育館落成	12	道新杯全道中学選抜卓球大会出場	
11	校歌制定	2	校舎完成(普通教室での授業開始)	
30 11	屋内体育館落成記念式典挙行	25 8	全国離島交流中学校野球大会参加 (長崎県志岐島)	
32 9	北海道礼文郡礼文村立船泊中学校と改称	9	稚内ソーラン祭り参加	
10	創立十周年記念文化祭開催	12	道新杯全道中学選抜卓球大会出場 (女子団体)	
34 9	礼文町町制施行 礼文郡礼文町立船泊中学校と改称	2	インターネット安全教室	
35 8	全道中学校野球旭川地区大会に出場	26 8	全国離島交流中学校野球大会参加 (新潟県佐渡市)	
42 4	燻製室の設置	9	稚内ソーラン祭り参加	
44 11	校舎改築落成(鉄筋コンクリート二階建て) 普通教室7 特別教室3、職員室他	12	道新杯全道中学選抜卓球大会出場 (女子団体)	
12	鉄筋校舎落成・創立20周年記念式典並びに祝賀会挙行	27 8	全道中学校卓球大会個人戦出場 南中ソーラン全国交流祭参加	
47 6	門柱・ブロック塀完成	9	稚内ソーラン祭り参加	
7	国旗掲揚塔完成	12	道新杯全道中学選抜卓球大会出場 (男子団体)	
57 7	全道中学校卓球滝川大会に出場	28 7	全道中学校卓球大会個人戦出場	
8	全道中学校野球帯広大会に出場	9	稚内ソーラン祭り参加	
58 7	全道中学校卓球岩内大会に出場	11	全礼文町教育研究会研究会(船中会場)	
9	全道少年の主張札幌大会に出場	29 8	稚内ソーラン祭り参加	
59 4	自校単独給食開始	30 9	宗谷管内教育研究大会礼文大会	
8	全道中学校卓球旭川大会に出場(個人戦)	31 4	特別支援学級(言語・情緒)開設	
11	体育館改築・校舎改修落成記念式典開催	9	全国離島交流中学校野球大会参加 (鹿児島県 種子島)	
平成		令和		
6 10	コンピュータ室完成	1 7	全道中学校卓球大会個人戦出場	
8 7	よさこいソーラン地域パレード開催	2 4	学校教育目標改訂	
9 10	記念碑建立	3 7	全道中学校卓球大会団体戦出場 全道中学校卓球大会個人戦出場	
10 6	よさこいソーラン祭に全校生徒63名で参加	8	全道中学生軟式野球大会出場	
11 4	特別支援学級(病虚弱)開設	4 8	全道中学校卓球大会個人戦出場 全国離島交流中学校野球大会参加 (新潟県 佐渡島)	
13 4	特別支援学級(知的)開設			
16 9	学校評議員会開催			
17 9	アスベスト対策工事による臨時休業(13日間)	※卒業生総数 3,361人 (令和4年3月 現在)		
18 9	修学旅行で観光大使活動実施			
19 2	船泊中学校いじめ等対策委員会開催			
4	特別支援学級(知的)開設			
20 7	校舎外壁工事			
11	船泊漁協の依頼によりよさこい披露			
21 2	よさこい新衣装完成 新衣装披露(入学説明会)			
7	校舎廊下壁塗装工事~8/12			
8	「南中ソーラン」全国交流祭			
in	稚内に全校生徒参加			
9	宗谷管内秋季陸上大会			
「女子 400MR」優勝				
12	学校指定ジャージ変更 (H22年度新入生より)			
22 8	校舎廊下再塗装工事			
9	稚内ソーラン祭り参加			
23 8	卓球部女子個人全道大会出場 (3年岩田さん)			
	体育館排煙装置工事			

主な学校行事

- 1 学期
 - 4 月 1 学期始業式・入学式 交通安全教室
生徒会オリエンテーション NRT 検査
授業参観日 PTA 総会 家庭訪問週間
前期生徒会選挙 前期生徒総会
 - 5 月 町内グリーン作戦 開校記念日 1年花学習
3年修学旅行 2年宿泊研修
フラワーマラソン
 - 6 月 礼文町少年の主張大会 教科相談
1 学期期末テスト
 - 7 月 宗谷地区中体連球技大会
1 学期終業式 夏休み全学年学習会
 - 2 学期
 - 8 月 2 学期始業式 劇団四季利尻公演 運動会
 - 9 月 YOSAKOI パレード
2 学期中間テスト 防犯駅伝大会
 - 10 月 船中祭
 - 11 月 後期生徒会選挙 教科相談 後期生徒総会
2 学期期末テスト 礼文学発表会
3 年三者面談 プレゼンテーション大会
 - 12 月 1, 2 年三者面談 2 学期終業式
 - 3 学期
 - 1 月 冬休み全学年学習会 3 学期始業式
3 年学年末テスト
 - 2 月 船中体験入学・保護者説明会
 - 3 月 公立高校入試 1, 2 年学年末テスト
第 7 6 回卒業証書授与式 修了式 離任式
- *新型コロナウイルス感染症の影響で予定が変更になる可能性があります。



YOSAKOI
パレード



船中祭

令和5年度 学校要覧 礼文町立 船泊中学校



校訓

強 正 明
し る

学校教育目標

未来をきり拓く生徒
仲間を思いやる生徒
心身ともにたくましい生徒

校歌

一、朝明けの空雲散りて
仰ぐも深き礼文岳
至誠の道を歩まんと
つどいし健児三百の
理想の学園ここにあり

二、潮の音遠く風なきて
静かに砂丘夕映えぬ
頭上に記すかたどりは
史にも著き礼文草
吾等の学園船泊

三、波立ち荒き大海に
輝く希望湧き出する
北の宝庫と歌われて
ここ天然の地に伸びる
母校の誉れたたえふん

礼文町立船泊中学校

〒097-1111
礼文郡礼文町船泊村字ヲシヨンナイ 202 番地
TEL 0163-87-2149
FAX 0163-87-3301
E-Mail r-fuchu@educet.plala.or.jp



【生徒数・学級数(令和5年5月1日現在)】

学 年	1		2		3		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
生徒数	4	4	4	4	7	5	15	13
	8		8		12		28	
学級数	2		2		1		5	

【教職員の構成(令和5年5月1日現在)】

職名	氏 名	担 当 学 年	校 務 分 掌	部 活 動
校 長	佐々木浩典	—	—	—
教 頭	吉田 将宗	—	総 務 部	—
教 諭	小坂谷凌太	1年担任	教 務 部	野 球 部
教 諭	村松 亮	1年副担任	教 務 部	バレーボール部
教 諭	星賀 巧	1年副担任	生徒指導部	卓 球 部
教 諭	富樫 淳	2年1組担任	教 務 部	卓 球 部
教 諭	松岡 陽子	特支学級担任	生徒指導部	—
教 諭	白川 大倭	2年副担任	教 務 部	卓 球 部
教 諭	藪谷 武範	3年担任	生徒指導部	野 球 部
教 諭	加納雄一郎	3年副担任	教 務 部	—
教 諭	大島 貴宏	3年副担任	生徒指導部	バレーボール部
教 諭	後藤美千代	各学年	生徒指導部	—
養護教諭	園田 幸一	—	総 務 部	—
事務職員	高橋 義則	—	総 務 部	—

学 校 教 育 目 標

未来を切り拓く生徒
仲間を思いやる生徒
心身ともにたくましい生徒

令和5年度重点目標

『夢と志を持ち、可能性に挑戦する
生徒の育成』

令和5年度学校経営方針

『共きょうそう創』を Key Word に、
共(とも)に船中の教育を創る。

- ◇教職員が共にチーム(組織)として汗を流す。
- ◇子どもたちが仲間と共に「楽しい」を実感する。
- ◇小学校、家庭・地域と共に9年間の育ちを共有する。

—実践上の視点—

- * 活気に満ちた学校づくり
同僚性を発揮し成果を出すチーム“船泊”
- * 「社会に開かれた教育課程」の実現と教育課程の実施・改善と教育活動の工夫
- * 子どもの心に寄り添い 心かよわし 全員での積極的な生徒指導の推進
- * 一人一人の教育的ニーズに応じ、学校全体での適切な指導及び特別支援教育の推進
- * 家庭や地域社会との連携を深め、保護者や地域の信頼に応える教育活動の推進

研 究 主 題

「自ら考え、表現する子どもの育成」
～協働的な学びをとりいれた
授業づくりを通して～

【研究仮説1】

協働的な学びの観点をとりいれた授業づくりをすることで、子どもの表現力を高めることができるであろう。

【研究内容1】

- ・授業づくりの視点
- ・協働的な学びの観点
- ・表現できる場の設定

【研究仮説2】

学びに主体性を持たせる家庭学習をとり入れることで、授業の中で子どもの表現をする機会を確保し、表現力を高めることができるであろう。

【研究内容2】

- ・授業づくりの視点
- ・協働的な学びの観点
- ・表現できる場の設定

目 課 表

教 育 活 動	時 刻
生 徒 登 校	8:15
朝 読 書	8:15 ~ 8:25
朝 H R	8:25 ~ 8:35
1 校 時	8:40 ~ 9:30
2 校 時	9:40 ~ 10:30
3 校 時	10:40 ~ 11:30
4 校 時	11:40 ~ 12:30
給 食	12:30 ~ 13:00
歯 磨 き	13:00 ~ 13:05
昼 休 み	13:05 ~ 13:25
5 校 時	13:30 ~ 14:20
6 校 時	14:30 ~ 15:20
清 掃	15:20 ~ 15:35
帰 り H R	15:35 ~ 15:45
部 活 動	16:00 ~